

千葉県との『千葉県がん対策推進企業等連携協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社（代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）およびSOMPOひまわり生命株式会社（代表取締役社長：久米康樹、以下「SOMPOひまわり生命」）は、千葉県が目指す「がん」にうち克つ社会の実現に向け、千葉県（知事：熊谷 俊人）と『千葉県がん対策推進企業等連携協定』を 3月12日に締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

損保ジャパンおよびSOMPOひまわり生命は、SOMPOのパーパスである「“安心・安全・健康”であふれる未来へ」の実現に向け、地域の皆さまの健康増進に資する取組みを全国で進めています。

千葉県では、がんによる死亡者数が依然として高い水準にあり、働く世代を含む幅広い層におけるがん検診受診率の向上や、正しい知識の普及が課題となっています。

損保ジャパンおよびSOMPOひまわり生命は、これまでも企業・自治体向けの健康イベント、がん検診啓発活動、生活習慣改善のためのツール提供などを行っており、千葉県が推進する「千葉県がん対策推進企業等連携事業」の趣旨に賛同し、このたび連携協定の締結に至りました。

2. 協定の目的

本協定は、「千葉県がん対策推進計画」の基本理念に基づき、「ちからを合わせて『がん』にうち克つちば」の実現を目指し、千葉県と損保ジャパンおよびSOMPOひまわり生命が相互に連携・協力し、企業・従業員・地域住民に対して、がんに関する正しい知識の普及啓発、がんの早期発見、適切な治療を促すこと等の取組を実施することを目的としています。

3. 協定の主な内容

以下の項目において連携・協力をして取組みます。

- （1）企業等の従業員に対するがん検診の個別勧奨の取組に関すること
- （2）県民へのがんに関する正しい知識の普及啓発の取組に関すること
- （3）がん検診の重要性の啓発等、がんを早期発見し、適切な治療につなげる取組に関すること
- （4）その他、必要と認める取組に関すること

4. 今後について

損保ジャパンおよびSOMPOひまわり生命は、千葉県と協働しながら、地域活性化・地域創生に資する取組みを推進するとともに、県民への持続的な価値提供を行っていきます。今後もがんに関する正しい知識の普及、がん検診受診の後押し、そして健康づくりを支援する活動を通じて、県民の皆さま一人ひとりが安心して暮らせる地域社会の実現に貢献していきます。

